

## 大衡村ふるさと寄附金について

大衡村ふるさと寄附金は、大衡村を愛し、応援しようとする皆様の想いを実現するため、皆様からの寄附金をもとに、個性豊かで活気あふれる、住みよいふるさと大衡を創っていきます。

平成27年6月から平成28年5月末までの寄附金の状況については、次のとおりです。

### 1 寄附者の内訳（※公表可の方はお名前を掲載しています。）

及川 勝 様（仙台市） 平野 優子 様（仙台市） 鎌田 健治 様（仙台市）  
 その他公表不可6名様（個人）

### 2 希望された使いみち

- ①福祉施策の充実に関する事業 3名
- ②教育文化、スポーツ振興 3名
- ③上記以外のふるさとづくり 3名

平成23年度から、県内外合わせて延べ80名の方から合計13,760千円（平成28年5月末現在）のご寄附をいただきました。ご厚意にお応えするためにも、今後大切に活用させていただきます。

※ふるさと寄附金の特典は下記のとおりです。

- ①2千円以上寄附された場合、住民税の一部が控除されます。
  - ②1万円以上寄附された場合、お礼として村の特産品をお送りするほか、村広報誌を1年間郵送します。
- これからも随時受け付けていますので、今後とも『ふるさと大衡村』へのご支援ご協力をお願いします。

■申込・問い合わせ先 企画財政課 ☎341-8510



## 「万葉にこにこ保育園」が開園



6月1日(水)、地域活動支援センターにおいて「万葉にこにこ保育園」開園式・入園式が行われ、新入園児10名と、生後6ヶ月経過後入園予定の2名が参加しました。式では、萩原村長が「村の待機児童解消のために早期に開園できたことをうれしく思います。」と挨拶し、子どもたちは、名前を呼ばれると保護者と一緒に「元気良く「はい」と返事をしました。」の5歳児また、連携施設「おおひら万葉こども園」の5歳児による歓迎の合奏や合唱が披露されました。

## 村封筒への広告掲載者の募集について

村では、村民サービスの向上と地域経済の活性化を図るため、村の資産を広告媒体として活用し、事業者の皆様からの宣伝広告を掲載する有料広告事業を実施しています。

下記の広告媒体への広告を募集しますので、この機会にぜひご応募ください。

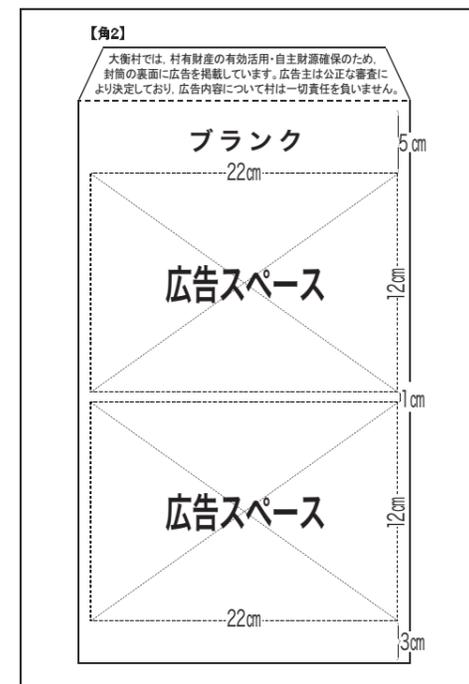
### ◆募集期間◆

7月8日(金)から8月26日(金)まで

### ◆募集する広告媒体◆

募集広告媒体	角2封筒
印刷枚数	5,000枚
枠数	封筒裏面2枠
1枠の規格(縦×横)	12cm×22cm
掲載料	掲載希望額

〈例 角2封筒の広告レイアウト〉



■問い合わせ先 企画財政課 ☎341-8510

※この封筒は役場において最も使用頻度が高い共通使用封筒です。  
 ※掲載料については最低掲載価格(印刷費相当分)を設定していますので、希望される方は予めお問い合わせください。

掲載の決定は、原則掲載希望額が高い事業者としますが、掲載する広告の内容によっては掲載できない場合もありますので、ご了承ください。

### ◆応募資格◆

村内に事業所等を有する企業又は個人事業主

### ◆封筒使用例◆

役場からのお知らせやアンケートの送付などで、村内外問わず使用している封筒で、作成後は優先して使用します。

### ◆応募方法◆

所定の用紙に申込者名や応募金額など必要事項を記入のうえ、広告案を添付し、持参又は郵送で企画財政課までお申し込みください。  
 なお、詳細は村ホームページをご覧ください。お問い合わせ先 企画財政課 ☎341-8510

## 米軍実弾射撃訓練終了

平成9年度以降14回目となる沖縄駐留米海兵隊による実弾射撃訓練が5月30日(月)で終了しました。

今回の訓練では5月13日(金)から20日(金)までの期間中、155mm榴弾砲による実弾射撃訓練が7日間(うち4日間は夜間訓練を実施)と小火器を使用した訓練が実施されました。

訓練は村民の皆様のご理解をはじめ、関係機関によるパトロールの実施などにより事件・事故もなく無事終了しました。



## おおひら万葉こども園で国際交流会

5月25日(水)、王城寺原演習場で実弾射撃訓練を行っていた米海兵隊員41名が、おおひら万葉こども園を訪れ、園児との国際交流会が開催されました。

今年で5回目を迎えた交流会では、日本の伝統文化である茶道や餅つき体験をしたほか、園児と一緒に綱引きやリレーをして楽しみました。

最後には米海兵隊員から園児に歌の披露やお菓子のプレゼントもあり、園児たちは大きな声で「Thank You!」と感謝の言葉を伝えました。